

笑顔大好き

発行者：常井洋治
〒319-0205 笠間市押辺1745
TEL.0299-45-6818
FAX.0299-45-0818



一般質問で渾身の訴え



議会運営委員長として活動



いつも満席の傍聴者に支えられて



トコト現場主義



県立中央病院のドクターカー出発式にて



東日本大震災の被災調査、復興の先頭に立つ
(停電による花き農家被害調査)

燃える郷土愛。全力投球!!

一緒に創ろう! ふるさと笠間市・茨城県の新時代

皆様には、私の県議会活動に対し、熱いご声援を賜り、厚くお礼申し上げます。

景気がなかなか回復しない中、県民の不安もいっぱいです。こういう時にこそ、県民生活をしっかりと守る県政であるべきです。私は、「生活者としての県民の目線」と「納税者の視点」を大切にして、「心の通う、温かみのある、力強い県政」の実現を目指して、これからもトコト働いてまいります。

私は、この度の改選で、五度目の審判を頂くこととなりますが、初心にかえり、「新人」・「挑戦者」の気概で戦い、何としても勝ちぬく覚悟です。

引き続き、絶大なるご支援をお願い申し上げます。

茨城県議会議員 **常井洋治**

とこい洋治 プロフィール

- 昭和28年(1953年)3月生まれ・61歳
- 茨城高校、中央大学法学部卒業
- 茨城県職員として、14年間勤務。その後、民間企業に勤務、経営。乗栽培農家として農業の振興に励む。
- 幼稚園・保育園理事長として、幼児教育の充実、子育て支援に熱意を注ぐ。
- 県立友部高校特別活動後援会長、岩間ライオンズクラブ会員として、青少年の健全育成に取り組む。
- 特養ホーム理事として、高齢者の介護充実を実践。
- 茨城県議会議員 4期目
- 農林水産委員会委員長、文教治安委員会委員長等を歴任。現在、議会運営委員会委員長、自民党議員会副会長。

「とこい洋治必勝の集い」のお知らせ

※出陣式に代えて開催します。ぜひとも、皆様お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

日時 ● 平成26年12月4日(木) 午後6時から
場所 ● パークスガーデンプレイス(旧友部グリーンビュー)
☎0296-78-1122

農業と豊かな農村の
振興に力を注ぎます



実質日本一の
農業県を堅守!

9

心豊かでたくましい
人づくりに取り組みます



子育て支援と
教育の充実を!

8

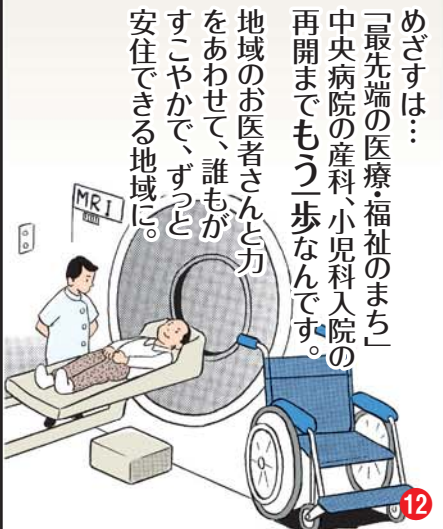
公約実現を喜びながらも
力がわいてきた
ますます

ググッ



7

保健・医療・福祉の
一層の充実を図ります



めざすは…
「最先端の医療・福祉のまち」
中央病院の産科・小児科入院の
再開までもう二歩なんです。
地域のお医者さんと力を
あわせて、誰もが
すこやかで、ずっと
安住できる地域に。

12

安全で快適な、
安心して暮らせる
生活環境を整備します



11

景気・雇用対策を重点に
元気な産業づくりを進めます



中小企業は大切な「雇用のダム」
もつと強く応援します。

10

強い「信頼の絆」で
地域が結ばれ、
夢と希望に満ちた
力強い茨城県をつくる。
とこい洋治議員は
そう約束し、
熱い意気込みを語る!!



税金のムダづかいを
とこい洋治は
ゼツタイ許さない。

行財政改革の突破口として、
一日も早く
県の財政を
健全化させたい。



13

茨城県議会議員 **ようじ** **とこい洋治** **全力投球** **物語!!**



燃える郷土愛。 全力投球!!



とこい洋治

なぜ、私 とこい洋治は、県政を目指すのか

Why

「限りなくやさしく、力強い県政」を実現したいからです。



- 今日の世界経済状況の中で雇用や中小企業経営、一人ひとりの生活は、様々な不安がいつぱいですね。東日本大震災を経験して、私たちは、家族の良さ、人の温かみ、地域の絆の大切さに改めて気づきました。私が県政に求めるものは「限りないやさしさ」です。そして「県民の生活を守る県政」を実現するため、これからも身を粉にしてトコトン働いてまいる覚悟です。
- 常に、「生活者としての県民の目線」と「納税者の視点」を大切にして、皆様の声を県政に反映するため、がんばります。

私、とこい洋治の8つの約束

Promise

1 県財政を健全化し、力強い県政の実現をめざします

全ての施策の基本となる県財政再建に、誰よりも真剣に取り組んでいきます。

<1,000haに及ぶ県保有土地などによる本県の将来負担比率は、全国ワースト4位～5位に定着>

1

2 日本一を目指す県立中央病院の機能充実で、「医療と福祉のまち」づくりを進めます

中央病院は、もう一步で「救命救急センター」の開設が実現します。がん治療の拠点病院としても充実させます。産科の再開、小児科の充実、そして、この地域を「高度医療と福祉のまち」として、誰もが安心できる住み良い地域とするために頑張ります。

2

3 医療と福祉・介護体制の先進県をめざします

医師数が全国最低クラス(46位)の現状を抜本的に変える施策が必要です。看護師、保健師の確保も重要です。療養病床の確保、訪問診療・看護など患者の安心な医療体制づくりに努めます。

長寿社会のための介護体制の充実を求めていきます。

病人や障がい者、子どもとお年寄りを大切にする県を目指します。

3

4 景気・雇用対策を重点に産業づくりを進めます

県内事業者の99.9%を占める中小企業に雇用対策の観点からも、県にもっと強い支援を求めていきます。

つくば、東海、鹿島の科学、研究、産業の集積を活かした、いばらき発の新産業創出をめざします。茨城は、もっと産業大県づくりを進めるべきです。地域の商店街の活性化を、住み良い街づくりのために進めます。

4

5 農業と豊かな農村の振興に力を注ぎます

「農」は、21世紀の社会基盤です。「安全な食」を提供する農業をもうかる農家経営・産業として成り立つようにするために努力します。

快適で潤いのある農村づくりを進めます。実質日本一の農業県を堅守します(農業産出額は20年から5年連続で、北海道に次ぐ2位)。地産地消、食育を推進します。

5

6 ところ豊かでたくましい人づくりに取り組みます

学校・家庭・地域の教育力を高め、次代を担う個性と創意に富む心豊かな青少年(子どもと若者)の育成に努めます。子育て支援を強化するとともに幼児教育をしっかり進めます。知・徳・体のバランスのとれた学校教育を進めます。県内に大学を誘致して、人材流出に歯止めをかける必要があります。豊かな芸術・文化を育み、スポーツの振興を図ります。女性がいきいきと活躍できる社会にします。

6

7 安全で快適な、安心して暮らせる生活環境を整備します

安心して快適に暮らせる生活環境を整備します。生活道路、上・下水道の整備、警察力・地域防犯体制の強化をします。東日本大震災の教訓を活かした災害・震災対策を進めます。原子力安全対策は、これまで以上に真剣に対応します。地球温暖化対策、循環型社会づくりに取り組みます。格差のない、人々の絆の強い社会づくりを進めます。

7

8 皆さんと一緒に、夢と活力のある笠間市をめざします

地元の畜産試験場跡地へ、医科大学など大学誘致を推進します。茨城中央工業団地(笠間地区)への企業誘致を図るとともに、本県の農林水産物をアピールする大型直売所の設置を推進します。地場産業(笠間焼・稲田みかげ石)、地元農畜産物の販路拡大や新たな観光の創出を進めます。みんなの創意で、地域資源を活用して、地元笠間市の活性化を目指します。

8